

**単施設研究用**

**研究課題名：脈絡膜骨種へのアイリーア®硝子体内注入療法**

**1. 研究の対象**

2020年1月1日～2020年11月30日に当院で脈絡膜骨種に対しアイリーア®硝子体内注入療法を受けられた方

**2. 研究目的・方法・期間**

**・研究目的、方法**

脈絡膜骨腫は希少疾患であり、脈絡膜骨腫に対する標準治療は確立されていませんが、これまでに光線力学的療法、直接光凝固術、抗 VEGF 抗体硝子体内注射が報告されています。光線力学的療法、直接光凝固術は根治が期待できませんが、脈絡膜新生血管が存在する部位の網膜変性を惹起し、不可逆的な視力低下を来すことが示唆されており、視力予後の改善・維持が期待できないとされています。抗 VEGF 抗体の硝子体注射は、滲出性変化の寛解を目的とした治療であり、網膜に対する侵襲が少ないことから、視力予後の改善・維持が期待され、病勢増悪時に際しても再治療が可能な治療です。治療経過の情報は今後の脈絡膜骨腫の治療方法確立に寄与し得る情報であることから、今回、治療経過の報告（症例報告）を行います。

**・研究期間** 臨床研究倫理審査委員会承認日 ～ 2025年3月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

年齢、性別、身長、体重、診断名、飲酒歴、血液検査結果（WBC、RBC、PT、APTT、Fib、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、INR、血小板数、ヘモグロビン、クレアチニン）、治療歴（治療内容、治療効果）、視力、眼圧、CT画像、OCT、眼底写真、蛍光眼底造影写真、B-mode エコー写真

※OCT: optical coherence tomography（光干渉断層計）

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住所：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 眼科

担当者： 高木 由貴

電話番号：0952-34-2384

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属病院 眼科 教授 江内田 寛

**【この研究での検体・診療情報等の取扱い】**

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2025年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。